

2026. 6. 29

静岡市「森林カーボンクレジット創出促進事業」中間報告会を開催 ～「環境林」の新たな価値創造に向けた取組成果を報告～

静銀経営コンサルティング（社長 鈴木 淳史）では、静岡市から運営事務局業務を受託している「森林カーボンクレジット創出促進事業」に関する「中間報告会」を開催しますので、その概要をご案内します。

本報告会では、実証事業の進捗や成果を広く共有し、環境林の新たな価値創造に向けた理解促進を図ります。

1. 「森林カーボンクレジット創出促進事業」について

- 本事業は、森林による温室効果ガスの吸収だけでなく、水源涵養や生物多様性保全など森林が有する公益的機能を評価し、新たなカーボンクレジットの創出を目指す取り組みです。
- 静銀経営コンサルティングでは、2025 年度より静岡市から運営事務局業務を受託し、森林カーボンクレジットの創出に取り組む提案事業者の募集・審査など、本事業に関する伴走支援を行っています。
- 2025 年 9 月から静岡市内で実証事業を開始し、選定された事業者による森林の CO2 吸収量の算定に加え、土壌の保全機能や水源涵養機能、生物多様性に関するデータ分析等を進め、これらを総合的に評価する手法の確立に取り組んでいます。

2. 中間報告会の概要

- 本報告会では、事業概要や実証事業の進捗・成果をご報告するとともに、ESG 投資について専門的な知見を持つ高崎経済大学学長の水口 剛氏による基調講演を実施します。
- (1) 開催日時／2026 年 7 月 30 日（木）13：30～16：00（受付開始：13：00～）
- (2) 会場／アゴラ静岡 7 階 大会議室 静岡県静岡市葵区追手町 1-13
- (3) 参加費／無料
- (4) 定員／会場 80 名（先着順）、オンライン 100 名
- (5) 申込期限／2026 年 7 月 24 日（金）17：00 まで
- (6) 申込方法／別添チラシに記載の QR コードからお申し込みください

3. プログラム内容

時間	内容	登壇者
13：30～13：40	開会あいさつ	静岡市環境局
13：40～14：40	基調講演 「ネイチャーポジティブ経済と ESG 投資」	高崎経済大学 学長 水口 剛 氏
	休憩	
14：50～15：00	森林カーボンクレジット創出促進事業について	静銀経営コンサルティング(株)
15：00～16：00	事業中間報告会	(株)ジャパンガスエナジー (株)中井俊裕カーボンニュートラル研究所



静岡市森林カーボンのクレジット 創出促進事業中間報告会

静岡市では、森林の価値を未来へつなぐ新たな取組として、「環境林」における森林カーボンのクレジット創出事業（令和7年度～9年度）を進めています。このたび、その実証の進捗と成果を共有する中間報告会を開催いたします。森林資源の新たな可能性を知る機会として、ぜひご参加ください。

～開催日時～

2026年

7/30 木

13:30～16:00

(受付開始: 13:00～)



会場/アゴラ静岡7階
静岡県静岡市葵区追手町1-13

参加費/無料
定員/会場: 80名(先着順)
オンライン: 100名

申し込み期限

7/24 金

17:00迄

内 容

- 1 開会あいさつ
静岡市環境局
時間: 13:30～13:40
- 2 基調講演
「ネイチャーポジティブ経済とESG投資」
講師: 高崎経済大学 学長 水口 剛 氏
時間: 13:40～14:40
- 3 森林カーボンのクレジット
創出促進事業について
静銀経営コンサルティング株式会社
時間: 14:50～15:00
- 4 事業中間報告会【選定事業者】
ジャパンガスエナジー株式会社
株式会社中井俊裕カーボンニュートラル研究所
時間: 15:00～16:00

講師紹介



高崎経済大学
学長 水口 剛 氏

筑波大学卒。
商社、監査法人等の勤務を経て、
1997年高崎経済大学経済学部講師。
2008年教授、2017年副学
長を経て、2021年より現職。
専門は責任投資（ESG投資）、
非財務情報開示。

主な著書に『ESG投資—新しい資本主義のかたち』
（日本経済新聞出版社）、『責任ある投資—資金の流れ
で未来を変える』（岩波書店）、『サステナブルファイ
ナンス最前線』（編著、きんざい）、『サステナビリティ
基準がわかる』（共著、日本経済新聞出版社）、『意図
をもつ金融—インパクトファイナンスのすべて』（監修、
きんざい）など。

お問い合わせ
お申し込み先

■主催/静岡市環境局 森林経営管理課 担当: 大友
■事務局/静銀経営コンサルティング株式会社 担当: 吉田

TEL: 054-348-1491
MAIL: smc@jp.shizugin.com

お申込みは
QRコードから⇒

